

宅配便事業における
労働力問題の緩和に向けて
～台湾の状況から～

名城大学経済学部

平成29年度山本雄吾ゼミナール（3年）

平成30年3月

目 次

1. はじめに	1
2. 宅配便の概要	3
(1) 定義	3
(2) サービス開始の経緯と市場の推移	3
1) 経緯	3
2) 市場の推移	4
(3) 取扱個数および収支状況の推移	4
1) 取扱個数	4
2) 収支状況	8
3. 現在の課題	10
(1) トラック運送事業における労働力不足	10
(2) 宅配便事業における労働力不足	11
1) 労働力不足のメカニズム	11
2) 再配達の現状	11
4. 台湾におけるヤマト運輸の宅配便事業	13
(1) 経緯と現状	13
1) 経緯	13
2) 取扱個数の推移	14
3) 市場	15
(2) わが国との比較	15
1) 取扱個数	15
2) サービスマニュ	16
(3) 台湾における宅配便事業の労働力問題	17
1) 概要	17
2) 労働力問題にかかる特徴	18
3) 再配達の少ない要因	18
(4) わが国への示唆	20
1) 集合住宅の管理人受取	20
2) 日曜の集配休止の可能性	20
3) コンビニ受取	21
5. 宅配便事業における労働力問題の緩和に向けて	22
(1) 短期的施策	22
(2) 長期的施策	22
謝辞	25